

宇部港湾・空港整備事務所からのお知らせです

三田尻中関港埠頭保安設備の合同点検を実施しました ～三田尻中関港におけるテロ対策の強化に向けて～

■ 三田尻中関港埠頭保安設備の合同点検を実施（2月4日）

国際的な連続テロ事案の発生や、ラグビーワールドカップ2019日本開催、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の開催なども踏まえ、テロ対策の一層の強化が求められています。三田尻中関港においても、三田尻中関港港湾保安委員会等において関係機関と連携しテロ対策に取り組んできたところです。

中国地方整備局宇部港湾・空港整備事務所では、関係機関と連携し、不審者の侵入を防止するための設備（埠頭保安設備）の合同点検を実施しました。

【開催の概要】

- 日 時 : 平成31年2月4日(月) 13時～
 開催場所 : 三田尻中関港中関地区中関2号岸壁・3号岸壁（防府市大字浜方）
 参加機関 : 徳山海上保安部、防府警察署、門司税関 徳山税関支署防府出張所、
 中国運輸局 山口運輸支局、防府市消防本部、中国地方港運協会
 三田尻中関港支部、山口県防府土木建築事務所、中国地方整備局
 宇部港湾・空港整備事務所
- 参加人数 : 22人
 点検内容 : ①侵入防止フェンス外観の確認
 ②クリアゾーン（見通し）の確認
 ③ゲートでの出入管理状況確認（本人・所属・目的の3点確認）
 ④センサー発報、監視カメラの確認



合同点検開催状況



侵入防止フェンス確認状況

宇部港湾・空港整備事務所では、今後とも関係機関と連携して港湾強化の取り組みを進めてまいります。